

# 成果報告会

【同時開催】平成28年度 健康食品管理士会北海道支部研修会・市民公開講座

平成24年7月にスタートした「さっぽろヘルスイノベーション 'Smart-H'」では、食の機能性に着目し、機能性分析、評価拠点の機能強化、食素材の高付加価値化をはじめとした「食」・「健康」・「医療」領域の融合・発展的な研究の推進、「食」のスペシャリスト育成など、『ヘルスイノベーション』の展開を目指しています。今回は5年間のプロジェクトの最終成果報告会として、下記のとおり実施致します。  
また、本報告会は健康食品管理士会北海道支部研修会・市民公開講座としてもいちづけ開催いたします。

## 日時

平成 **29** 年 **3** 月 **3** 日 **金** **12:30~17:50**

**開場** 12:00 / **交流会** 18:00~19:30

定員:150名 / 参加費:無料【交流会 3,000円 (学生 1,000円)】

## 場所

京王プラザホテル札幌 B1 プラザホール  
(札幌市中央区北5条西7丁目2-1)

## 主催者等

- 主催: 北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会  
公益財団法人北海道科学技術総合振興センター
- 協賛: 一般社団法人 日本食品安全協会、健康食品管理士会北海道支部
- 後援: 特定非営利活動法人グリーンテクノバンク、公益社団法人北海道栄養士会

## プログラム

- |       |         |   |
|-------|---------|---|
| 12:30 | 主催者挨拶   | 北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会   |
|       | 来賓挨拶・講演 | 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課   |
| 12:55 | 基調講演    | 「最近の保健機能食品制度の動きとその活用について」<br>一般社団法人 日本食品安全協会 理事長<br>鈴鹿医療科学大学 副学長 (保健衛生学部医療栄養学科 教授)<br>長村 洋一 氏 |
| 13:45 | 事業報告    | さっぽろヘルスイノベーション 'Smart-H' プロジェクトディレクター<br>公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター 専務理事 西岡 純二                    |
| 14:10 | 研究成果報告  | 平成28年度の成果報告を致します。詳細は裏面をご参照ください。   |
| 17:50 | 閉会      |   |

食を通じた健康の維持・増進への関心が高まるなか、機能性表示食品制度の創設など食品の機能性を取り巻く環境は大きく変化しています。また、食品の安全な利用に向け消費者側にも機能性を含め食品に対する正しい理解が求められています。本報告会では、(一社)日本食品安全協会理事長の長村洋一先生をお招きし、最近の保健機能食品制度の動向について解説いただくとともに、保健機能食品の上手な活用法についてご紹介いたします。また、健康食品管理士などアドバイザースタッフへの今後の期待等についてもお話しいたします。

この報告会は、アドバイザースタッフの資格更新単位認定研修会としての単位を取得することができます。  
\* 本報告会への出席により、「健康食品管理士」のかたには研修会参加5単位、「NR・サプリメントアドバイザー」のかたには資格更新5単位、「食品保健指導士」のかたには資格更新1単位が認定されます。  
報告会終了後に「受講証明書」を忘れずにお受け取り下さい。

発表順

「スフィンゴ健康科学の世界拠点形成とアンチエイジングを中心とする創薬、機能性食品の開発」

五十嵐 靖之 | 北海道大学大学院先端生命科学研究院 招聘客員教授

(各発表 13分)

「完全人工環境下における植物栽培システムに関する総合研究」

南谷 健司 | 北海道大学大学院農学研究院 特任助教

「チョウザメ養殖開発と有用成分の活用技術の開発」

都木 靖彰 | 北海道大学大学院水産科学研究院 教授

「食を介する健康維持の基盤:腸内細菌と脂肪細胞の制御」

石塚 敏 | 北海道大学大学院農学研究院 准教授

「食品機能性成分の吸収・活性評価プラットフォームの構築」

森山 隆則 | 北海道大学大学院保健科学研究院 客員教授

「高度脂質分析ラボを拠点とする地域・広域・国際ネットワーク形成及び食による健康機能改善を支援する新規分析技術の開発」

「研究設備・機器等の共用化」

恵 淑萍 | 北海道大学大学院保健科学研究院 教授

「マイタケの高機能性プレバイオティクス食品としての実証と低コスト栽培技術の普及」

佐藤 真由美 | (地独)北海道立総合研究機構森林研究本部 林産試験場 研究主査

「核内受容体を用いた、道産食品の機能性成分の評価・分析法の開発と民間への技術移転」

宮本 顕友 | (株)ジェネティックラボ 先端医療事業部 部長

扇谷 悟 | (国研)産業技術総合研究所北海道センター生物プロセス研究部門 副研究部門長

「食の機能性研究を基盤としたトータルヘルスケアシステムの構築とグローバル展開」

西平 順 | 北海道情報大学医療情報学部 教授

「食材抗酸化機能データベースを活用した食を基本とした新しい地域の予防医療モデルの構築」

若宮 伸隆 | 旭川医科大学医学部 教授

「患者にやさしい最先端医療技術を核としたヘルス・イノベーションプロジェクト」

橋本 孝之 | 北海道大学大学院医学研究科 特任准教授

「イノベーションマネージャー育成プログラム」

荒磯 恒久 | 北海道大学 産学・地域協働推進機構 特任教授

「ヘルスイノベーションカレッジ」

佐藤 祥子 | (公財)北海道科学技術総合振興センター 人材育成総括プロデューサー

「研究成果総括」

(発表 15分)

北野 邦尋 | (公財)北海道科学技術総合振興センター チーフコーディネータ

お申込み用紙		ノーステック財団 地域イノベーション戦略推進室 行き FAX: 011-757-2289 E-mail: innovation@noastec.jp http://www.healthinnovation-hokkaido.jp/ (HPからのお申込)		締切 3/1(水) 必着
企業・団体名		電話		
		FAX		
E-mail				
お名前	所属・役職名 *学生のかたは学部・学科名等を、アドバイザー スタッフのかたは、資格名をご記入下さい	交流会		
		出・欠		
		出・欠		
		出・欠		

【地域イノベーション戦略推進事業 総合調整機関】 ノーステック財団

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター 地域イノベーション戦略推進室

〒001-0021 札幌市北区北21条西11丁目 北大北キャンパス総合研究棟3号館

☎011-757-2288 FAX011-757-2289 ✉ innovation@noastec.jp (担当:進藤、浜田)

🌐 http://www.noastec.jp/ 🌐 http://www.healthinnovation-hokkaido.jp/